

實
驗
國
語
讀
本

尋常小學校用

卷二

檢定申請本

| |
|--------|
| K120.8 |
| 85b |
| 2 |

K120.8

85b

2

第二課

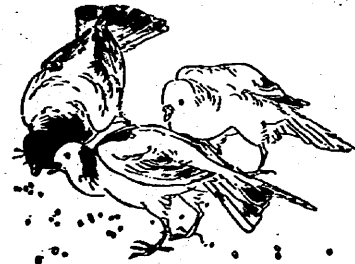
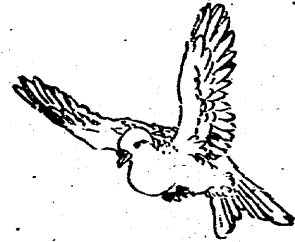
は め に

はと。

まめ。

はとに

まめ。



ハトガ

マメヲ

ヒロツテ

キマス。

第三課

つき。

つき。

つきに

つき。



ウサギ

ウサギ

ナニニテ

ハネル。

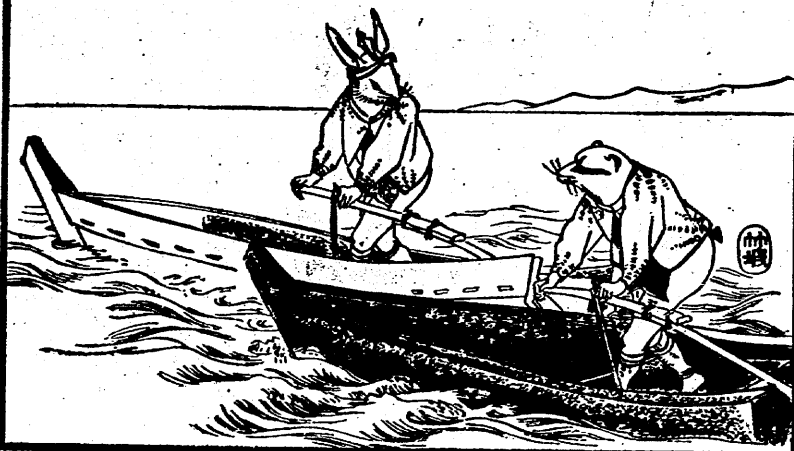
第四課

さ うさぎ。

た たぬき。

ぎ うさぎと

ぬ たぬき。



ウサギガ、

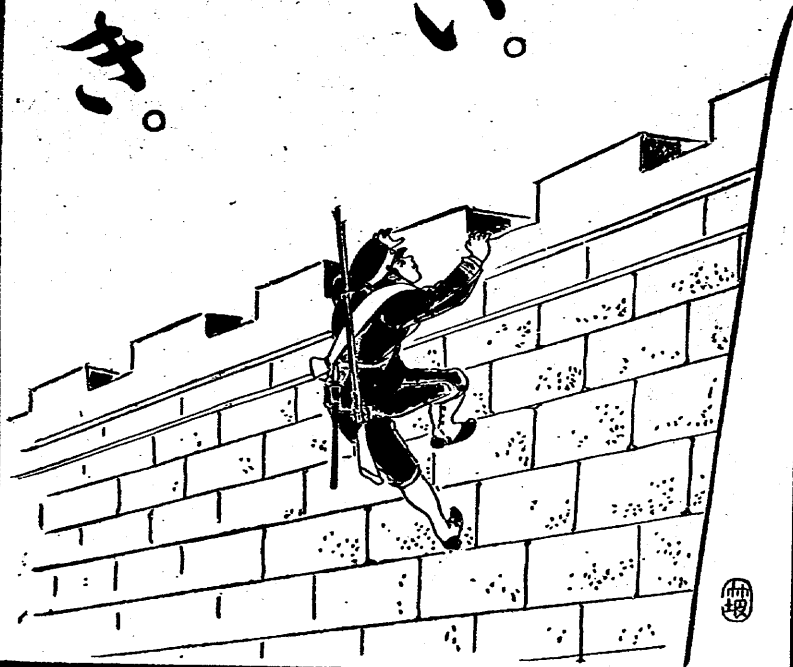
タヌキト、

フナアソビニ、

ユキマシタ。

第五課

が か へ い よ
 つよい
 へいたい。
 たかい
 いしがき。



田坂

ツヨイ
 へイタイガ、
 タカイイシガキ
 ニ、ノボリマス。

第六課

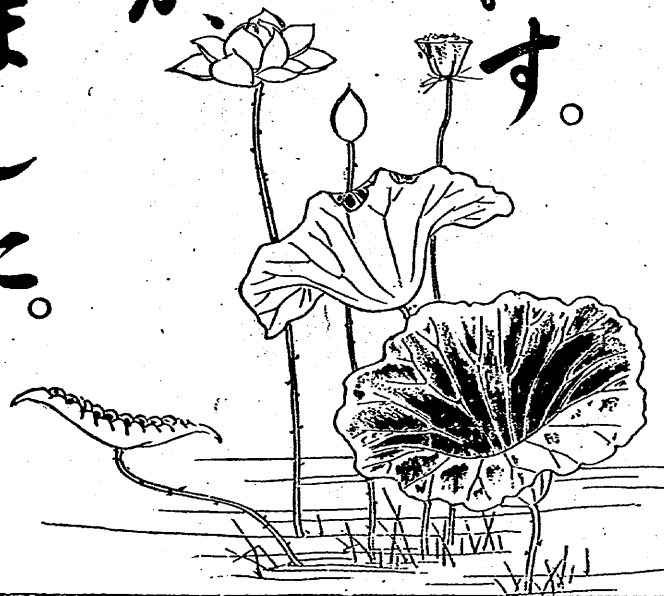
な の け

いけにはす。

はすの

はなが

さきました。



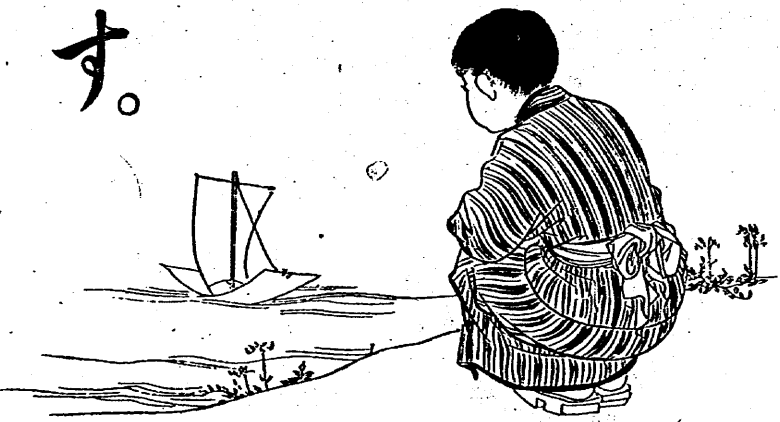
印

ヒライタ、ヒライタ、
ナンノハナガ、
ヒライタ。レンゲノ
ハナガ、ヒライタ。

第七課

ツケギノフネガ、
 デキマシタ。
 カミノホガ、
 ツイテ牛マス。

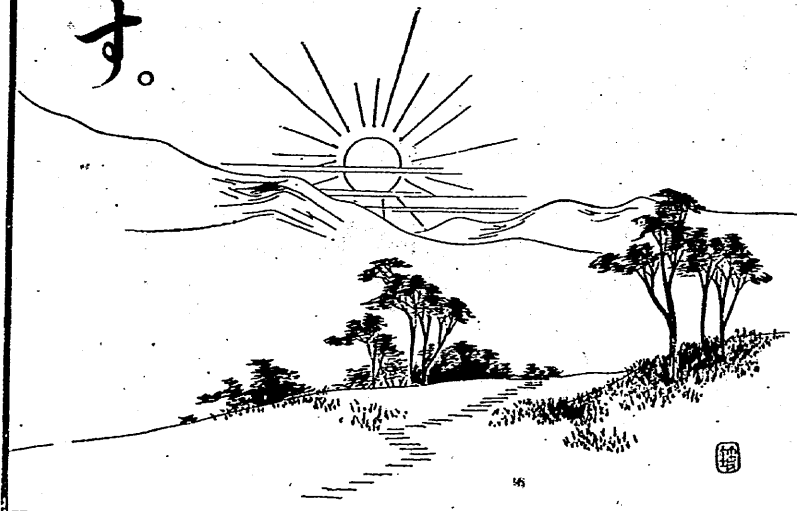
ふ ね に ほ。
 ほ かけ た
 ふ ね が、
 は し り ま す。



實用言讀本 卷二 第七課 老文食鼎用

第八課

あ あさひが、
 ひ のぼりま
 した。
 ぼ よいてんき
 て で、あります。



第九課

え えびすさまが、たひ
 び をつり
 ました
 を さをが、
 れ をれさう
 で、あります。



第十課

せ あれせんせい
 ん よんで、をら
 ら れます。
 み なさん、い
 と いで、ゆき
 ゆ ませう。



おくや
 じ

第十一課
 つなひきが
 はじまり
 ます。
 はやく、おいで
 なさい。
 あつまれ。



第十二課

だ さあ、おてだま
を、とりま

せう。

じゃん、けん、

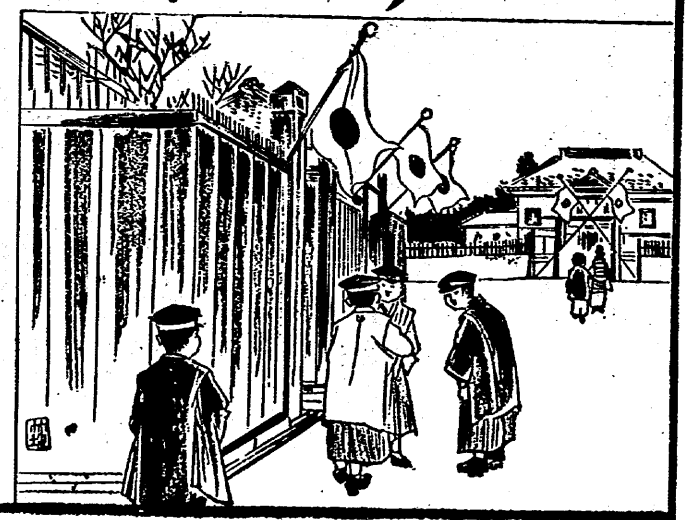
ぼん。

ち ぼ おあきさんが、かちました。



第十三課

ケフハ、テン
チヨ―セツデ
アリマス。
ハヤク、ガツコ
ヘイツテ、
キミガヨヲ、ウタヒマセウ。



きみがよのうた

きみがよは

ちよに、やちよに、

さざれいしの、

いはほとなりて、

こけのむすまで。

む

き

第十四課

わ わたくしは

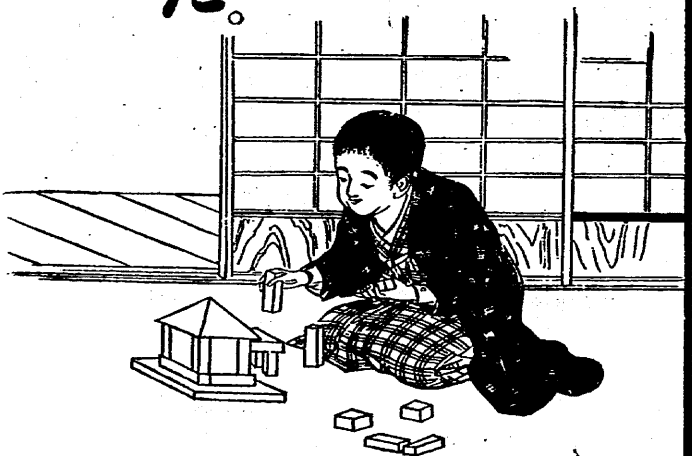
つみきで、

いへを、つ

くりました。

こころが、いい

くちで、あります。



も
これから、もんを、たて
ませう。

第十五課

ど
ど
ろ
オトウト「
ざくろが、じゅくし
ました。あにさん、どうぞ、
とつて、ください。」

げ
アニ「
なげて、

あげます。

おとして

はいけ

ません。



オトウト「もう、たくさんで、あ
 ります。かごが、一ぱい
 ば ごと
 になりました。」

第十六課

ココニ、タクサン、ジガ、
 カイテ、アリマス。ヨンデ

びぶ ぶ べ べづ

| | |
|-------|-------|
| 三マセウ。 | みづいれ。 |
| すずり。 | ぺんじく。 |
| べん。 | かまど。 |
| なべ。 | かぶら。 |
| だいこん。 | はっぴ。 |
| ほんぶ。 | |

第十七課

ち る ばる



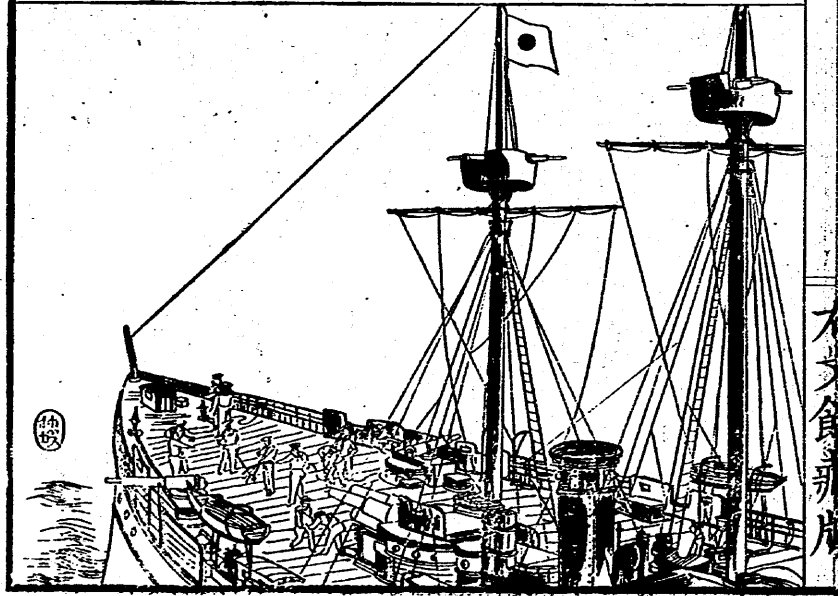
ちいさんが
たいこを
たたいて、
るます。
さるがしば
るをして、

をります。
あれいまかたなをふり
あげました。

第十八課

ち
ぐ
これはぐんかんの
で、あります。

ほぼしらの
 うへには、
 ひのまる
 のはた
 があげて
 あります。

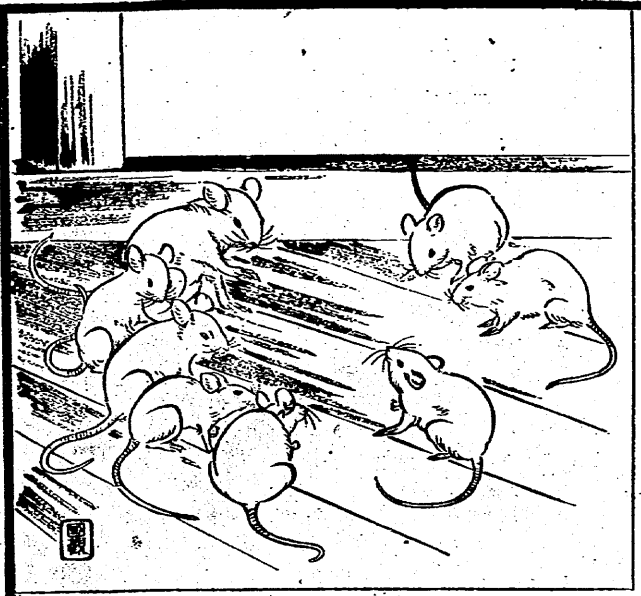


かんぱんのうへには、
 おほぜいのすいへいが、
 はたらいてをります。

第十九課

ねずみがあつまつて、ねこ
 に、とられぬくふりを

そーだんしました。



一匹きの
こねずみ
が、ねこ
のくび
に、すず

をつけるが、よいと、
いひました。

としとつたねずみは、だ
れが、すずをつけに
ゆくのかと、たづね
ました。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| な | た | る | へ | い |
| | だ | | べ | |
| ら | れ | を | と | ろ |
| | | | ど | |
| む | そ | わ | ち | は |
| | ぞ | | ぢ | ぱ |
| う | つ | か | り | に |
| | づ | が | | |
| る | ぬ | よ | ぬ | ほ |
| | | | | ぽ |



| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| せ | み | あ | け | の |
| ぜ | | | げ | |
| す | し | さ | ふ | お |
| ず | じ | ざ | ぶ | |
| ん | ゑ | き | こ | く |
| | | ぎ | ご | ぐ |
| | ひ | ゆ | え | や |
| | び | | | |
| | も | め | て | ま |
| | | | で | |

第二十課

人 アノ人ハ、大キ

大 ナイヌヲ、

ツレテキマス。

オトナシサウ

犬 ナ、犬デハ



アリマセンカ。

シロヨ、コイ、コイ、ダンゴ

ヲヤルゾ。

第二十一課

太 太ろーさん、大ろーさむい

では、ありませんか。

氷 水 川

ごらん なさい
 あの川の
 水が、こほ
 りました。
 いまに、あつ
 い
 氷が、はり



ませう。

あついで、氷が、はれば、そ
 のうへで、あそぶこと
 が、できます。

第二十二課

お、ゆきが、ふりました。

山 あのとつき山を、ごらん

なさ

ゆきが、木

に、一ぱい

つもつて、

る



木

本 むかうの、一本の木に、

ちひさなとりが、とまっ

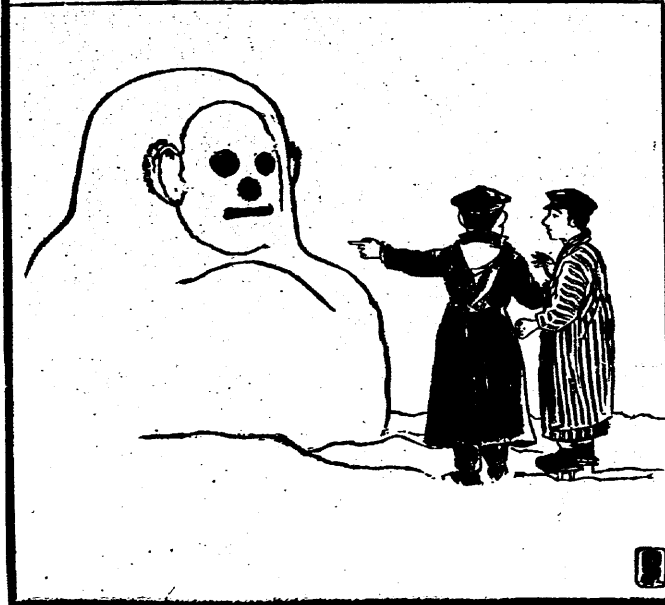
て、ゐます。

あれは、なんといふと

り、でありますか。

第二十三課

ロ
 口 ト、ハナ
 ナサイ。
 ヲ、ゴラン
 アノカホ
 リマス。
 大キナ、ユキダルマガ、ア



目
 トハ、スミデアリマ
 ス。目ハ、タドンデア
 リマス。
 耳ハ、ナンデ、アリマス
 カ。
 目
 アレハ、アハビノ貝デ

アリマス。
 ダレガ、コシラヘタノ
 デ、アリマセウ。ウマク、
 カンガヘタデハ、アリ
 マセンカ。

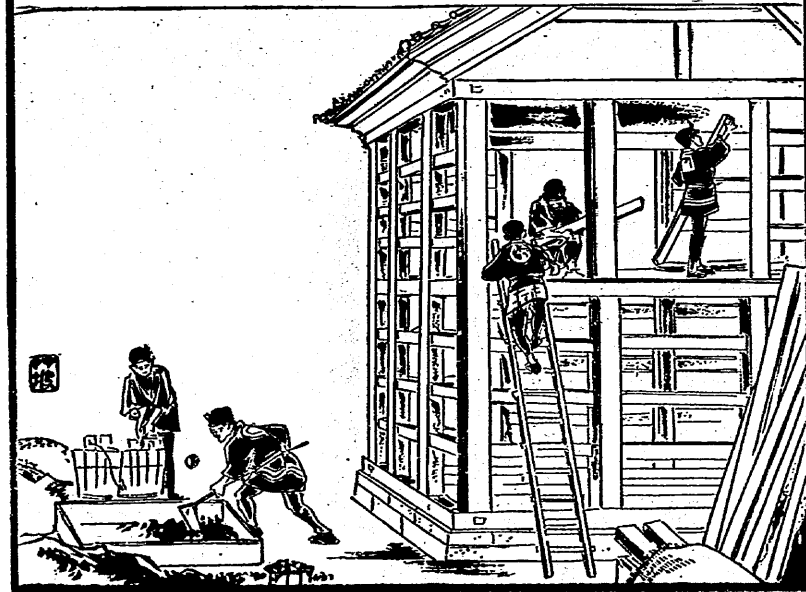
第二十四課

じろーさんのうちで、
 大ぜいのしよく人が、
 ふしんを、してをり
 ます。

上
 空
 上にあがつて、木を、く
 んでをるのは、大工で

土下

あります。
下で、土を
こねて
をるのは、
さくわん
であります



ます。
あれは、おほかた、どぞー
であります。

第二十五課

日
入
日
二、入リマシタ。
日
ガ、モウ、ニシノ山

虫 月

トリガ、ミナ、ネグラヘ、
 カヘツテユキマス。
 アレ、ヒガシノホーヲ、
 ゴランナサイ、大キナ
 ツキガ、出マシタ。
 コンヤノ月ハタイソー、

中



マルイデ
 ハアリマ
 センカ。
 オ、イマ、月
 ガ、クモノ
 中ニカクレ

マス。

第二十六課

天子
このゑは、天子さまの、
おとほりのところであ
ります。
おばしゃのさきに、うま

左



にのつて、
ゐるのは、
おとも
のきへいで
あります。
みちの左

駿園言言ノ 卷二 大才食辨片

K1208

明治三十四年九月二十六日
文部省檢定濟
尋常小學校國語科兒童用教科書

國語讀本 卷二

右
には、かつこーのせいと
がならんでゐます。
みちの右には、おほせい
の人が、れいをして、
をります。

實験
國語讀本卷二終

明治三十四年七月廿九日印刷
同 年八月一日發行
同 年九月十六日訂正再版印刷
同 年九月十九日訂正再版發行
同 年三月廿六日三版印刷
同 年三月廿九日三版發行

| 定價表 | |
|-----|------|
| 卷一 | 金八錢 |
| 卷二 | 金九錢 |
| 卷三 | 金拾錢 |
| 卷四 | 金拾錢 |
| 卷五 | 金拾壹錢 |
| 卷六 | 金拾貳錢 |
| 卷七 | 金拾參錢 |
| 卷八 | 金拾參錢 |



著者 右文館編輯所

發行者兼印刷者 東京市日本橋區八傳馬町二丁目廿二番地 教育書院

代表者 加藤初太郎

發行所

東京市日本橋區大傳馬町二丁目廿二番地
教育書院
電話浪花一三三番

